

生き活き

さんえす

新年号

S 生活クラブと S 生活者(組合員)に手を携える S 生産者を繋ぐ

さんえすクラブ会報 第4号

発行日：平成22年1月15日

発行：さんえすクラブ

編集：さんえすクラブ情報部会

会長年頭挨拶

さんえすクラブ会長 (株)豆彦 今井 義人

明けましておめでとう御座います。

さんえすクラブ会員会社の皆様におかれましては、ご健勝のこととお慶び申し上げます。

皆様方にとりまして昨年は如何な年でありましたでしょうか。

思い起こしてみますと一昨年終盤に持ち上がりましたアメリカのサブプライム問題に端を発して昨年初頭のリーマンショックで景気は一気に下降線をたどり今や世の中はデフレスパイラルが働き不景気の奈落到り込んでしまいました。企業は自らの生残りを計る為、街には低価格商品が氾濫しております。

この様な商品群には果たして安全性が働き安心して消費ができる保障が担保されているのでしょうか。はなはだ疑問が残るところであります。

この様な状況のなかで私たち「さんえすクラブ」は適正価格を維持しつつ、自主監査のもと素性正しい消費材を生活クラブの組合員に供給することを使命として活動することを年頭にあたり宣言するものであります。

今年も宜しくお願い申し上げます。

一月吉日

第23回さんえすクラブ定期総会を開催しました

事務局長 (株)浜食 中村 秀一郎

去る平成21年9月26日(土)生活クラブオルタ館にて、第23回さんえすクラブ定期総会を開催致しました。

今回の総会は初めて土曜日開催としたため若干心配しておりましたが、大勢の会員にご参加いただき盛大な総会となりました。(有)ライフアートの佐藤氏の司会で総会が始まり、議長を(株)エコグリーンの大貫氏、書記に英君酒造(株)の望月氏をお願いして議事審議を始めました。

第1号議案08年度事業活動報告を(株)ニコーの山崎氏から報告され、二部会の活動報告はそれぞれ各リーダーからの報告となりました。交流企画部会の活動報告は(有)カワグチ企画の川口氏から報告があり、上半期では5生協1回の交流会が実施できたが、下半期では2か所のみの実施で終了してしまったので、次年度では豊富で多彩な交流会メニューを作り積極的に各地域生協と協議していく旨の報告がされました。情報部会の活動報告は(株)佐藤印刷所の山田氏からの報告で、会報誌「生き活きさんえす」を新年号と夏季号(各号1,700部)を発行し、全会員と生活クラブ、福祉クラブへ配布できた事や「さんえすクラブ特別取り組み企画チラシ」に全会員の紹介を掲載できた事などが報告されました。また、2回開催された定期協議会についての報告もされ、第1号議案は承認されました。

第2号議案08年度会計報告は(株)エコグリーンの入間川氏、第3号議案会計監査報告を(株)カジノヤの田島氏より続けて報告され承認されました。

第4号議案09年度事業計画案は共生食品(株)の小林氏から提案が行われ、基本方針案として09年度も引き続き生活クラブ生協との連携を強化し、会員自らが主体となって活動を継続していくことと、活動方針案として5項目の提案を行いました。また、二部会の報告はそれぞれリーダーより活動計画案を提案し、交流企画部会として定期的な交流会実施



のための魅力ある企画提案を行い、年間10回の交流会を企画したいとの提案がありました。情報部会からは会報誌の内容を充実させ、年2回の発行を行うと提案され、第4号議案も承認されました。

第5号議案09年度予算(案)は入間川氏より提案が行われ承認されましたので、正式な予算として活動を行うことになりました。今回の総会では役員改選期と重なり、第6号議案で次期役員の選出を今井会長より提案が行われ承認されました。

総会の議案が全て承認され無事に閉会となりましたが、最後に会費改定に向けたアンケートの集約結果報告と意見交換会を新事務局長の司会で行われ、忌憚のない意見が交わされましたが時間内にまとめ切れずに引き続き検討をする事で閉会されました。

▲▲▲▲▲▲▲ 交流企画部会より ▼▲▲▲▲▲▲

あけましておめでとうございます。交流企画部会の川口です。去年はいろいろとご協力を頂きありがとうございました…。

あいさつもそこそこにして、現在の状況は
ただいま苦戦中・・・!!!

交流会開催の今年度の目標は、上期・下期で各地域生協1回づつ、上期5回・下期5回、合計10回の開催目標のところ、現在上期2回・下期2回(現在の依頼確定分)にとどまっています。

すっごくピンチです・・・!

さんえすクラブの核になる活動としてスタートし、1年目は実験的に、そして今年度は2年目を迎え本格始動となりましたが、その途端…非常に厳しい現実が待っていました。

そこで、今期の対策と来期に向けて、問題点とこれまでの総括も含め月1回程度部会を催しています。

大きなテーマとしては、

- ① 3月までに現在まで希望のない地域生協様に対するアピール及び対策について
- ② 企画のパッケージ化について(企画を選ぶ側としては何をどういう風を選んで良いのか、活動にどう繋げていけば良いのかというところで、選びにくいとの声が上がっています)
- ③ 大規模交流会(おおぜいの会員参加による。現在2010年7月頃を目標にしています)について、話し合われています。

しかし、もっと大きな問題として会員の参加意識向上が挙げられます。これは最も大事な問題であると思われ、一部の会員の参加では成り立ってはいきません。

現状、各会員よりそれぞれ交流企画は出ており、さんえすクラブとしての交流企画としては形になっております。しかし、せっかく良い交流企画が出ていても、それを実行していく手段・アピール等が欠けていると思われ、今年度の交流企画の回数になっていると考えられます。

交流企画部会として、生産者として、今後どのように提案していけばよいのでしょうか?このまま、ただ連絡を待っているだけでは、交流会の依頼はこないと思います。そこで皆さまと力を合わせ、さんえすクラブを盛り上げていきたいと思っています。

これまで交流会は、一定の好評価を得ながらも、各会員の気持ちが一つに定まらず、参加することの意義を感じてもらえないことを解決していかなければならないと感じています。

誰の為の活動なのか?やらされるのではなく、自主的な活動へ向かっていきたいと考え、その中で自らをアピールすることの大切さが必要と感じ、成し得た時には必ず供給に反映されていくと思います。

さんえすクラブだからこそ、できることはたくさんあります。より魅力のある活動として、交流企画部会として会員内に周知していき、より多くの参加を求めていければと思います。

まずは、楽しみながら皆さまと活動を共に行なっていきたいと考えております。

今後とも、よろしくお願い致します。

交流企画部会リーダー (有)カワグチ企画 川口 圭



2009年度 さんえすクラブ活動計画(案)

* 4月以降の日程は未定です。仮で入れてあります。

	内 容	交流企画	季刊誌発行	キャンペーン
09年 9月	さんえすクラブ定期総会			デポー
10月	南林間デポーリニューアル			デポー
11月				デポー
12月	忘年会	さがみ生活クラブ		
10年 1月	生活クラブ新年会 福祉クラブ新年会	横浜北生活クラブ	新年号	デポー
2月	生活クラブとの定期協議会			デポー、班戸 独自取組企画
3月	日限山デポー移転リニューアル さんえすクラブ研修会			デポー
4月				
5月	地域生協総代会			
6月	生活クラブ総代会、福祉クラブ総代会 福祉まつり参加			
7月	生活クラブとの定期協議会	大規模交流会	夏季号	
8月				

・・・2009年度より新たにメンバーとなりました・・・

(株)オルタフーズ【交流企画部会】

●パン、加工品、菓子

伊東さん【一言】

生産者の連合組織は初めてで、戸惑うことも多々あります。微力ながら、より多くの組合員のみなさまに、身近な生産者(さんえすクラブ)を知っていただけるよう努力する所存です。



(株)ウエルライフ【情報部会】

●漢方薬、健康食品、ハーブ類、健康講座

齊藤さん【一言】

人間に本来備わっている自然治癒力を高めることにより、皆様の健康づくりのお手伝いをします。すべて女性スタッフ(W.co.あんず)で運営しています。



さんえすクラブ会員紹介

株式会社 しむら

所在地：神奈川県川崎市宮前区馬絹541-6

事業内容：陶磁器&雑貨&化粧品販売

主な取引先：生活クラブ、大地を守る会、三越、ディノス、SHOP IN



生活クラブさんとは、これまで陶磁器の生産者としてお付き合い頂いております。

実は私の先祖は油屋。江戸時代から戦前まで行っていた油屋を復興したい思いが情熱となり、油について研究していった結果、たどり着いたのは『アーユルヴェーダ』でした。アーユルヴェーダとはインドの伝承医学。(直訳すると『生命科学』)アーユルヴェーダの自然治癒学では、セサミオイルが用いられ、セサミオイルは健康と美容に欠くことのできないものである事が判ったのです。ゴマの抗酸化作用に着目し、セサミオイルを主成分にした肌を若返らせるスキンケアシリーズを作りました。それがシムシムジャパンです。(シムシムはアラビア語でセサミの語源)コンセプトは『美活力』…美しさは躍動するエネルギー!「イフタフヤーシムシム」は開けゴマ!という呪文です。開いた先にあるのは<美と健康>という宝物。美しさは活力。目覚めよ!ひらけ!…美・活・力!!

健康な心と体が美を作るのです。私はアーユルヴェーダを生涯研究し、その研究の成果を皆さんにお伝えし、一人でも多くの方々が、幸せで有益な人生を歩んでいけるよう、これからも、お手伝いしていきたいと思っています。



役員会報告

さんえす事務局長 中村 秀一郎
(株)浜 食

第23回定期総会において承認された活動計画を、下記の役員及び事務局体制をもって遂行します。

■役員

会長 今井義人 株式会社豆彦
 事務局長 中村秀一郎 株式会社浜食
 常任幹事 佐藤丙午 有限会社ライフ・アート
 副会長 山崎貞雄 株式会社ニッコー
 常任監査役 田島敏夫 株式会社カジノヤ

■事務局構成員

情報部会リーダー 山田恵介 株式会社佐藤印刷所 交流企画部会リーダー 川口 圭 有限会社カワグチ企画
 事務局員 小林利明 共生食品株式会社、入間川裕也 株式会社エコ・グリーン

情報部会報告

情報部会 入間川裕也
(株)エコ・グリーン

新年明けましておめでとうございます。旧年中は大変お世話になり、ありがとうございました。『生き活きさんえす』も皆様のお陰をもちまして、無事に創刊から第4号となる2回目の新年号を発行することができました。本年は会報誌以外でもさんえすクラブの情報を発信する方法を情報部会で検討していきます。情報部会のみなさん、2010年も情報部会で一丸となって活動を盛り上げていきましょう！

交流企画部会報告

交流企画部 佐藤 丙午
(有)ライフ・アート

新年明けましておめでとうございます。世界的な経済不況に負けず、明るい1年にしていきたいと思えます。さんえすクラブでは、昨年同様に2010年も組合員の皆様との交流を活発に行って参ります。交流企画部会は、組合員の皆様に消費材や生産者の取り組みなどをもっと知っていただくために交流会を企画しておりますので、今年も是非皆様の生のお声を我々生産者にお聞かせください。

●生活クラブ神奈川独自取組企画

「生き活きさんえすキャンペーン」

’08年10月に続き、生活クラブ神奈川’10年2月配達企画において2週間限定で、さんえすクラブ会員が加工食品やたわし・スキンケアオイル・ネックレス・化粧品等を値引き供給するキャンペーンが行われます。より多くの生活クラブ組合員の方々に、さんえすクラブの存在を知っていただき、その消費材の優位性を実感していただく為のキャンペーンです。



たくさんの結集を得るべく、さんえすクラブ会員10社が35品目を供給します。好評だった前回は、会員6社で10品目、供給高1,171万円でした。スケールアップした今回、前回は上回る好結果に期待が寄せられます。

●デポーさんえすキャンペーン実施報告

09年キャンペーンは8月のワーカーズ研修に組み込ませてもらった分散会（ワーカーズ代表と生産者の交流内容確認会）から始まったと思います。

交流は9月～11月にかけて、9生産者にて（各社約10デポー）実施。交流終了後のデポー報告書では材に対する知識と新たな利用方法を知ることが出来とても良かったとの報告が多くありました。参加生産者は供給実績にもつながりキャンペーン効果がありました。

我々さんえす生産者は生活クラブ消費材の良さをもっともっと組合員に伝えたいと思っております。



◇ 2009年11月末現在 ◇

1. 生活クラブ組合員人数報告 (11月末)	
班・戸配	49,977人
デポー	19,885人
計	69,862人
4～11月拡大数	478人

2. 生活クラブ供給報告 (4～11月累計)	
班・戸配	1,079,798万(前年比 97.1%)
デポー	294,908万(前年比 96.0%)
計	1,374,706万(前年比 96.9%)
一人当たり利用金額	
班・戸配	27,010円

デポー	18,754円
3. 福祉クラブ報告	
組合員人数	15,243人 (11月末)
供給高 (4～11月累計)	163,509万
	(前年比 96.0%)
一人当たり利用金額	13,393円